

3学期始業式(放送)

- ・ 「生徒の皆さん、明けましておめでとうございます」「本年もどうぞよろしくお願いします」「今年度の冬休みは、例年よりも少し長く、穏やかな新年を迎えられたことと思います」
- ・ 昨年の 10 月あたりからコロナの感染が落ち着き始め、「修学旅行」や「自然体験学習」「文化祭」の活動などが無事に行えたのも束の間、皆さんもご存じの通り、新しいオミクロン株が世界的にも大流行し、大阪府においても感染者が 1,000 人を超えるほどの勢いで広まっています。
- ・ 学校が始まると、さらにその感染が拡大するのではないかと心配される声もありますが、今まで君たちが意識して取り組んでくれていたようにマスクの着用や手洗い、教室等の換気を確実に実行し、体調が悪い場合は自宅で休養するなど、学校で感染が拡大しないよう、私たち教職員も含めて取り組んでいけたらと思います。
- ・ 君たちが 3 学期に登校する日数を数えてみると、3 年生は 44 日、1・2 年生は 51 日となっています。特に 3 年生のとては、進路決定の大切な期間でもあり、3 月 11 日には『卒業式』が控えています。1・2 年生にとっても、次の学年に向けての準備や様々な取組があります。
- ・ 先ほどもお話したように、オミクロン株が急拡大していることもあり、1 月 28 日に実施を予定している小学校 6 年生児童に対しての『部活動紹介』は、予備日を設けていたことから、念のため 3 月に延期したいと思います。
- ・ また、2 月初旬に予定されている 2 年生の『職場体験学習』や、1 年生の『地域探訪』の実施についても現在検討してところです。
- ・ ただ、このような状況にありますが、生徒の皆さんと教職員の知恵と工夫、そして君たちの保護者・地域の皆さんの協力のもと、予定どおりのものができなくとも、明るく楽しい学校生活や学校行事が送れるようにしていきたいと思っています。

- ・ もう 1 点、君たちに伝えておくことがあります。それは、学校の登下校の荷物のことですが、2 学期の終業式の日に生徒の皆さんへのアンケートを実施しました。
◆ 参考までに、アンケートの結果は『たいへん重い』・『重い』という回答が 81.8%
- ・ 12 月の初旬に私たち教職員で登下校時の荷物のことについて検討を始め、12 月中旬には、君たちの保護者の代表の方々からも意見をお聞きしました。
- ・ 結果、学校の判断として最もシンプル(単純)で分かりやすい次のような約束事としてはどうかと
いうことになりました。「家庭学習に必要なものは、持つて帰る」ということです。
ただし、荷物の置き場のこともありますので、9 教科の学習教材に限ってのこととし、部活動の
道具や用具は別扱いとします。
- ・ このことは、家庭に持つて帰るものについては自分で判断するということです。もし仮に、その
判断が間違っていて宿題ができなかったなどの問題が起った場合は、すべて自分に責任
があるということになります。
- ・ つまり、今後は学校に置いて帰つてよいものについては、『自己判断』・『自己責任』で行うとい
うことになります。
- ・ 北稜中学校の生徒である君たちだからできるであろうという、君たちを信用しての決まり事であ
ることを十分に理解しておいてほしいと思います。
- ・ 短い 3 学期ではありますが、皆さんにとって笑顔があふれる学校生活が送れるとことを心より
願っています。以上です。